

谷口 より子

市政改革通信 vol.

谷口 より子

玉野市議会議員

1969年2月19日生まれ

日本福祉大学 社会福祉学部 部卒

2007年4月初当選 1期目

所属委員会：厚生委員会 所属会派：未来

編集・発行 玉野市議会議員 谷口より子 〒706-0013 玉野市奥玉 3-5-7

TEL・FAX：0863-21-3485 E-mail：info@yoriko-taniguchi.net

URL：http://www.yoriko-taniguchi.net/ BLOG：http://blog.yoriko-taniguchi.net/

【 ご挨拶 】



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、皆様には大変お世話になり、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

本年も「政治は市民のためにある」という信念を胸に、さらなる精進を重ね、議会での活動を充実できるよう頑張っております。何卒宜しくお願い申し上げます。

(公職選挙法により、選挙区内への年賀状等の送付が禁止されております。)

本通信をもちまして代えさせていただくことをご了承下さいませ。)

12月定例市議会一般質問(要約)

6月・9月議会に引き続いて、12月議会も質問の壇上に立たせていただきました。

【質問内容】

当市のめざす地域福祉の方向性について

地域福祉計画について

コミュニティーソーシャルワーカー制度について

専門学校との連携について

介護予防のための筋力向上トレーニング事業について

障害(がい)者・発達障害(がい)者への自立を含めた支援について

「玉野市障害者チャレンジプロジェクト事業」について

就労支援体制について

当市職員の障害者雇用について

市役所等への体験実習受け入れについて

特別支援教育における専門職の活用について

ユニバーサルマインド・心のバリアフリーの観点から、障害者という字の表記を法や名称等を除き、本来の字の俗字である「障害(がい)者」としております。

児童虐待支援体制について

当市の状況について

相談・支援体制について

虐待防止に向けた取り組みについて

安全・安心なまちづくりについて

「防災リーダー」について

災害時等における医療体制について

街路灯の設置について

《コメント》 少子高齢化、そして地方分権の行く末を考えるならば、地域住民がお互いに支えあう「地域福祉」の確立が今後ますます重要なものになってきます。その視点から、提案を含め質問いたしました。

「障害者自立支援法」、「発達障害者支援法」施行後も、障害者、発達障害者のおかれている状況は厳しいものがあり、また児童虐待にしても増加傾向にあり、行政の方でできる限りの支援を行う必要があると考え、いろいろと提案させていただきました。

この他にも、公共施設の耐震補強の問題等々、この玉野市は早急に解決すべき問題を本当にたくさん抱えています。国も県も市も、依然として厳しい財政状況の中、現実をしっかりと見極めてひとつひとつ解決していくこと - 「自立都市、玉野」であるからこそできることだと考えています。「誰もが住んでよかったと実感できるまち」玉野市実現のため、私は、今後も積極的に提案、提言を行ってまいります。

裏面もぜひお読みください。

【 市議会改革レポート 07年 】

政務調査費の減額・領収書添付義務化・使途基準の指針を決定しました！

6月定例議会において、「玉野市議会政務調査費の交付に関する条例」を、

・支給額を、これまでの月額5万5千円 3万5千円 に減額する

・領収書の添付を義務付ける

旨、改正いたしました。

さらに、7月31日に開かれた議会運営委員会において、政務調査費の使途基準の指針を決定しました。詳細につきましては、私のウェブサイトをご覧ください。

(<http://www.yoriko-taniguchi.net/disclosure.html>)

議会のTV・インターネット中継が開始されました！

12月定例議会から、市民チャンネルにて生中継・録画中継、さらにインターネット録画中継が開始されました。詳細は、下記サイトをご覧ください。私までご連絡下さいませ。

・TV中継スケジュール (<http://www.city.tamano.okayama.jp/webapps/www/info/detail.jsp?id=2905>)

・インターネット中継 (http://www.gijiroku.net/city.tamano-vod/index_.html)

《コメント》私は、選挙期間中から政務調査費の使途基準等の問題について訴えてまいりました。

よく「議会が政務調査費等、自らのことを決めるのはおかしいのでは？」というお声をいただきます。何故市長に決定権がないのかと申しますと、地方議会は、市長も議員もそれぞれ選挙により選出される「二元代表制」を採っているからです。そしてこの「二元代表制」によって、市民の皆さんの代表たる議会が、市長の暴走を防ぐ等のチェック機能を担っているのです。

だからこそ、私たち議員は市民の皆さんから負託をいただいた者としての自覚を持ち、私たちにかかるお金は全て市民の皆さんの税金であるということを決して忘れてはなりません。

また、この12月議会から中継が始まりました。これも私が選挙期間中に訴えてきた「より透明な議会」への第一歩だと考えています。「議員は何をしとるんかわからん。」というお声もよく耳にしました。議員活動のうち最も重要な「仕事」のひとつである議会質問を、ぜひ皆さんにご覧いただきたいと考えています。今後も「より開かれた」議会の実現をめざして、全力で頑張っていきたいと思います。

【 視察レポート 10月～12月 】

・10/2(火)～4(木)：東京・埼玉(稲城市(介護予防支援事業)・坂戸市(環境教育プロジェクト事業)・世田谷区(障害者自立支援事業)視察) 厚生委員会視察

・10/5(金)：津山市(公園内剪定木堆肥化視察)

・10/22(月)～24(水)：東京・千葉(国会内(総務省より特交税レクチャー)、荒川区(地図情報システム)・佐倉市(協働の街づくり)視察)

・11/6(火)～8(木)：愛知・岐阜(NPO法人わっぱの会(障害者共働事業)・長久手町(田園バレー事業)・岐阜市(協働の街づくり)・高山市(バリアフリーの街づくり)視察)

・11/23(金)～25(日)：千葉(「DV根絶国際フォーラム・第10回全国シェルターシンポジウム」出席)

《コメント》上記5件、視察・研修に行っていました。早速12月議会質問でいくつか取り上げました。先進地への視察は、刺激を受け、大変勉強になります。今後も、議員としての見識を深めるため、こうした形で勉強させていただきたいと思っています。

【 お知らせ 】

後期高齢者医療制度について(75歳以上(一定の障害のある65歳以上)の方対象)

4月から後期高齢者医療制度が始まります。市の担当者による説明会が各センター等にて開かれますので、ぜひご出席下さいませようお願い申し上げます。(市民の方であれば年齢は問いません。)

1/7(月)市役所3F 1/8(火)玉市民センター 1/9(水)和田市民センター 1/10(木)荘内市民センター 1/11(金)田井市民センター
1/15(火)日比市民センター 1/16(水)山田市民センター 各所とも **14:00～15:30** [問合：玉野市保険課 32-5528]

市政・市民相談受付中！

TEL:090-6433-5166

どんな小さなことでも結構です。ぜひお気軽にご相談下さい。

E-mail:info@yoriko-taniguchi.net

>>>最後までお読みいただき、ありがとうございました。ご意見・ご質問等ございましたら、ぜひお寄せ下さい。